2025年 1月品目別状況

(切花)

2025年 1月 6日現在

品目名	状況
大菊	大菊白 上旬は入荷少なめ。中旬以降増えてくる見込み。
	大菊黄 全体的に生産量減少の為入荷不安定となる。
小菊	沖縄県中心の作付になるが、夏場の高温により作付がうまくいっていない。
	特に赤系を中心に作付少なく、定期注文分でさえ欠品の恐れあり。
	2月まで影響出てきそうである。
SP菊	【国産】上旬は少なめ。中旬より切始めてくる。
	【輸入】上旬までは少ないが、中旬以降増えてくる。
カーネーション	【国産】草丈も60㎝以上になり、入荷安定してくる。
	【輸入】STカーネは昨年並の入荷予定。
	SPカーネは中旬以降多少増加予定。
バラ	宮崎県産を中心に福岡県産、長崎県産、熊本県産出荷出てくる。
	夏場に比べ、花も大きく、昨年並の入荷予定。
	3月以降一部改植が始まってくる。
トルコ桔梗	宮崎県産、大分県産、熊本県産の出荷が中心。
	白色の割合が多く、色物が少ない。
	夏場の高温により2輪の多い産地もある。
オリエンタルユリ	宮崎県産中心の作付出荷となる。
	光熱費の高騰により、経費削減の生産の為、大きなピークが無い。
	色の偏りが生じてくる。
	生産者が少なく、入荷量の安定性が無い。
LAユリ	
	2番切りも始まってくる為、入荷増加傾向となる。
カスミ草	
スターチス	宮崎県産は、週に2回の出荷予定だが、数量は少なめ。
	和歌山県産においては、年末同様、全国的に少ない見込み。
その他	【輸入】中旬以降全般的に入荷増の予定。
	【スイトピー】1月より生産者全員出荷揃ってきます。
	【ラナンキュラス】高千穂産を中心に出荷始まってくる。
	【チューリップ】生産量は減少しているが、入荷は徐々に増加してくる。

2025年 1月品目別状況

(鉢物) 2025年 1月 6日現在

品目名	状 況
шпп	出荷の遅れていたパンジー・ビオラの入荷が続く。
苗物	
	また、他の苗物も少量ではあるが出荷あり。
	ただ、入荷量は週を追うごとに減少する予定。
	春物商材は2月以降の入荷見込み。
鉢物	オブコニカ・メラコイデス・サイネリア中心の入荷となる。
	また、ラナンキュラス・マーガレットの出荷も始まる見込み。
	花鉢に関しては品目数が限られるが、例年並みの入荷見込み。
	その他、1月中旬までは球根類の出荷も岐阜に要請している。
洋蘭	【コチョウラン】
	1月・2月は出荷の谷間となる為、入荷数は少なめ。
	良品が必要な方は、早目のW E B 購入を。
	ピンク・赤リップ等の色物も少ない為、注文対応のみ。
	【ミディ・コチョウラン】
	産地を問わなければ、白・ピンク等の色物ともに入荷あり。
	【シンビジウム】
	1月中旬までは減少傾向。色幅にも偏りが出てくる。
	1月下旬より季咲き分の出荷が始まる見込み。
	【デンドロビウム】
	山口県産・熊本県産ともに切れ間無く出荷が続く。
観葉	入荷少なめで推移。1月23日(木)販売のみJAいぶすきの入荷あり。
	必要な方は早目のご注文をお願いしたい。

[※]あくまでも予定情報ですので、ご理解のほどお願いいたします。